

交通安全の意識を高める

5月1日、葛巻高校が岩手警察署から自転車安全利用モデル校に指定されました。期間は令和6年3月31日までで、交通ルールの正しい理解と地域や他校の模範となる行動、学校における自主的な交通安全運動などに取り組みます。

また同日、原付バイク運転技術講習も実施されました。バイク通学の生徒たちは県警察本部交通部交通機動隊員から運転時の注意点などを学び、事故防止の意識を高めていました。



△自転車安全利用モデル校の指定書交付式の様子▷運転技術講習で白バイの後に続く原付バイク通学の生徒



地域で深まる総合的な探究

5月17日、葛巻高校の2、3年生が総合的な探究の時間の授業でフィールドワークを行いました。

生徒たちは学年ごとに11班に分かれて活動しており、自分たちが掲げたテーマについて、地域における現場の声を見聞きし今後の活動に生かそうと、町内外の関係者を訪ねました。

このうち、廃材を活用しておもちゃを作り、保育園や高齢者福祉施設に届ける活動を検討している2年7班(小向怜奈リーダー、班員6人)は、真下木工所を訪問。真下由裕さんにおもちゃに適した木の種類や加工のポイントなどを質問しました。真下さんは「使う人の安全が最重要。物づくりには相手のことを考えることが大切」とアドバイスし、生徒たちは熱心にメモしていました。



真下さん(左)から木材加工の説明を受ける生徒たち

春の陽気が薄暑へと変化してきましたね。5月、6月は高総体やクラスマッチ、定期考査など忙しい日々が続きますが、生徒同士励まし合いながら頑張っています！
今、総合的な探究の時間で、町の自然や特色を再確認し、高校生の視点から新たな魅力を見つける活動をしています。郷土料理をアレンジしたり、歴史を研究したり、ミニ水車を作り発電をしてみたりと活動は多岐にわたります。5月17日のフィールドワークでは、それぞれが町内外へ繰り出し探究活動を深めました。私の班では山ぶどうの搾りかすからインクを作る活動をしています。山ぶどう特有の濃い色をより鮮やかにすること、またすぐに色あせてし



インクの色を確認する班の仲間たち

闘志に燃えて澆(はつらつ)と



六角聖弥(3年)

忙しい時に限って何かにはまってしまいます。最近のマイブームはギターを弾くこと！



高校生記者レポート



まわらないように粘り気を付けるなど試行錯誤しています。フィールドワークの様子は葛巻高校の日々をお届けする「葛高note」にも掲載されるので、インターネットでご覧ください！
そして今回のタイトルは葛巻高校第一応援歌から抜粋しました。梅雨の蒸し暑さに負けないように、体調管理を万全に元気に過ごしましょう！

高総体で最高のプレーを!



△壮行式に整列する運動部の選手の皆さん▷出場選手を拍手で激励する生徒たち



5月15日、第75回岩手県高等学校総合体育大会(5月18日～30日開催)に出場する9つの運動部を激励する壮行式が行われました。

吉田侑芽生徒会長が「勝利できること以上に、一生の思い出になる悔いのない大会になるよう頑張ってください」とあいさつし、菅常久校長は「自分を信じて目指す結果を残してください。健闘を祈ります」と激励しました。

各運動部はユニフォーム姿でステージに上がり、「感謝の気持ちをもって精一杯プレーします」、「最高のパフォーマンスを見せて一つでも多く勝ち進みます」など力強く決意表明。本番を目前に闘志を燃やしていました。

▷高総体の競技結果は県高等学校体育連盟のホームページから確認できます



女子バスケットボール部



男子バスケットボール部



サッカー部



剣道部



ソフトテニス部



バレーボール部



卓球部(女子)



卓球部(男子)



陸上競技部